

令和6年度

事業計画書

社会福祉法人 簡修会

令和6年度事業計画書

社会福祉法人 簡修会

社会福祉法人簡修会は、多様な福祉サービスがその利用者の意向を尊重して総合的に提供されるよう創意工夫することにより、利用者が個人の尊厳を保持しつつ、心身ともに健やかに育成されるよう支援することを目的として、次の社会福祉事業を行う。

《法人理念》

個人を尊重し安心して過ごせる空間（場所）で豊かな心と身体（人間性）を育みます。
すべての人が持っているやさしさや笑顔の心をたくさんの愛情で育みます。
また、地域福祉に貢献できる法人を目指します。

I. 第2種社会福祉事業

1. 幼保連携型認定こども園

大野台こども園の設置経営

定 員 219名

〔 1号認定 75名
2号認定 90名
3号認定 54名 〕

一時保育事業 15名

病後児保育 3名

放課後児童健全育成事業 20名

所 在 大阪狭山市大野台3丁目23番1号

2. 幼保連携型認定こども園

つぼみこども園の設置経営

定 員 135名

〔 1号認定 15名
2号認定 70名
3号認定 50名 〕

一時保育事業 10名

休日保育 10名

所 在 大阪狭山市東茱萸木3丁目2283番1

3. 保育所

夢の実保育園の設置経営

定 員 100名

〔 2号認定 60名
3号認定 40名 〕

一時保育事業 10名

所 在 大阪狭山市半田6丁目1133番1

Ⅱ. 地域貢献

「あそびましょ」 (大野台こども園)

「つぼみキッズ」 (つぼみこども園)

「ゆめキッズ」 (夢の実保育園)

「スマイルbébé」 (大野台・つぼみこども園)

地域子育て支援ならびに園庭開放の実施

スマイルサポーターによる地域貢献事業

令和6年度 事業計画書

大野台こども園

(1) 教育・保育の方針

乳幼児が健康、安全で情緒の安定した日々を送ることができるように、特定環境を整え、自らの力を十分に発揮する健全な心身の発達を図り、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもの育成をする。

(2) 教育・保育内容

- 特定の保育教諭との継続的な関係作を作り、安定した人間関係を作るため0～2歳児クラスは担当制による保育を進めていく。
- ピラミーデ（プロジェクト幼児教育法）に基づいたテーマ型保育を通して一人ひとりが落ち着いて遊べる空間の中で集中力、自発性を育て、遊びの理解を深められるよう保育室の環境を整え、遊びやコーナー遊びの充実を図る。
- 栄養士と連携をとり、食育計画に基づき、子どもたちのクッキング、野菜の栽培等を通して食育をすすめる。
- 園児の体力づくりのための体育遊びなどを通して、各年齢に応じた目標を持ち、運動能力を高める。
- 散歩などの園外保育を通して、自然との触れ合いによる情緒を高める。
- 幼稚園・小学校・中学校・支援機関との連携を深める。

(3) 給食について

- 児童の嗜好を把握し、栄養士・調理員・保育教諭が献立内容を検討し、バランスのとれた栄養の供給を図る。また、手作りおやつも多く実施する。
- アレルギーがある児童は、献立にて保護者にアレルギー食材の有無を事前確認してもらい、代替え食等の準備をする。
- アレルギーがある児童の誤飲誤食を防ぐため、2歳児未満はテーブルを分けて食事し、3歳児以上は名札・食器の色を分けて食事をする。
- 食中毒等の発生予防に、調理員の清潔、調理室の清潔、調理室・調理器具・食器など衛生面に配慮し、食材にも厳選し、安全を期す。
- 調理員・乳児担当保育教諭は毎月検便を実施する。
- 栄養士と保育教諭が連携をとり食育を進め、食育だよりを作成・配布する。

(4) 健康管理

- | | | | |
|--------|------------|--------|-------------|
| ○ 内科検診 | 年2回（5・10月） | ○ 歯科検診 | 年1回（6月） |
| ○ 視力検査 | 年1回（5月） | ○ 聴力検査 | 年1回（5月） |
| ○ 尿検査 | 年1回（5月） | ○ 身体測定 | 乳児 毎月、幼児 隔月 |

(5) 防災について

職員の役割を周知し、子どもたちに適切な指示と安全、迅速に避難させる。

火災・地震・不審者侵入等の避難訓練、消火訓練

- 火災 年7回（4・5・8・10・11・12（消防署立ち会い）・3月）
- 地震 年4回（6・9・1・3月） ○ 不審者侵入 年2回（7・2月）

(6) 保護者、児童とのかかわり

- 保護者とのクラス懇談（4～5月）、個人懇談（12月）を実施し、園と家庭での役割を理解し、保育効果を高める。
- 保育参観の実施（4～5月・10月・3月）や保護者参加型行事（フリー参観12月・誕生日会・季節の行事）を通して園の理解を深めてもらう。

(7) 職員研修計画

- 職員の研修意向を調査し、その特性を検討し、保育の資質向上を図る。
- テーマ型保育・造形・音楽面の園内外研修に参加し、保育教諭の質を高める。
- 子どもの人権に配慮するための研修、発達に支援を要する子どもに関する研修に参加する。

(8) 子育て支援

- 「あそびましょ」 地域の親子の参加、月1回年12回実施
- 「スマイルbébé」 赤ちゃん教室、月1回年12回実施
- 園庭開放 月～金曜日 ○ 育児相談 随時

(9) 地域貢献、地域交流活動

- 老人ホームの訪問 ○ 地域老人との交流
- 地域の児童・親と子の夏まつり ○ 中学生職業体験・職業訓練
- 地域貢献支援員（スマイルサポーター）による相談窓口

(10) 環境整備

- ウッドデッキのメンテナンス

(11) 令和6年度 職員構成

	園長	副園長	保育 教諭	看護師	管理 栄養士 調理員	調理員	運転手	嘱託医 薬剤師 等	合計
常勤	1名	1名	18名		2名				22名
非常勤			12名	1名	1名	5名	2名	3名	24名
合計	1名	1名	30名	1名	3名	5名	2名	3名	46名

月	期間 目標	テーマ 保育	月 別 目 標	園 内 行 事		そ の 他
				保 育 と し て の 行 事	健 康 管 理	
4月	新しい生活になれる	春・受け入れ	新しい生活に慣れる 保育教諭や友達に親しむ テーマ保育を経験し興味を広げる(通年) コーナーでの遊びを楽しむ(通年) 異年齢での交流を楽しむ	第46回入園式 クラス懇談会(0~2歳児)	身体測定	全国交通安全週間 園庭開放(毎月-金曜日)
5月		空間	きまりや約束を守る してほしいこと、したいことを表現する 戸外での遊びを経験する	園外保育 保育参観(4・5歳児) ※地域子育て支援「あそびましょ」 ※地域子育て支援「スマイルbebe」 交通安全指導(黒山署来園)	内科検診 尿検査 聴覚検査 視力検査	子どもの日
6月	わたしとともだち	水	衛生面の注意と時間に関心をもたせる きまりのある生活の中で室内遊びを楽しむ	保育参観(1・2・3歳児) 南大阪ブロック民間保育園 大うんどう会 プール開き	歯科検診 歯科衛生指導 害虫駆除 身体測定	
7月		色と形	天体に興味を持つ 水遊びを経験させながら暑さに負けない心身をつくる いろいろな遊びを通じて友達とのかかわりを広げる	七夕まつり 夏まつり おとまり保育(5歳児) プラネタリウム(4・5歳児)		
8月			休息と活動のけじめをつける	夏期合同保育	園内大掃除	立秋
9月	みんなといっしょ	家	老人をいたわり大切にする	敬老の日の集い	防災訓練 身体測定	防災の日・秋分の日
10月		交通	体育遊びのなかで、楽しみながら身体をきたえる 運動機能をたかめる	第45回運動会 園外保育 ※地域子育て支援「あそびましょ」	内科検診	読書週間 全国交通安全週間
11月		秋	いろいろな素材を使いながら、創意工夫により製作と完成を喜ばせ友達と協力する	やきいも会 第45回作品展	身体測定 歯科衛生指導	社会福祉週間 勤労感謝の日
12月		数える	身近な暮らしの出来事に関心を持つ	マラソン開始 クリスマス会 おもちつき会 クリスマスコンサート 個人懇談会	園内大掃除	創立記念日 消防避難訓練 (市消防署来園)
1月	大きくなろう	大きさ	お正月の経験発表と、お正月の遊びを工夫して楽しむ	たこあげ会	身体測定	消防出初式
2月		衣服	テーマ保育を通して自主性をもって遊びを進める 発表力をのばし表現を豊かにする	節分 第46回なかよし発表会 南大阪ブロック民間保育園連盟 卒園記念サッカー大会 お別れ遠足(5歳児)		立春 全国防火デー
3月		春	進級と進学のよろこびを持ち、生活と行動に自信を持つ	ひなまつり会 お別れ会 第46回卒園式	年間成長記録のまとめ 身体測定	春分の日
備考				お誕生会は毎月行う。(保護者参加可能) ※体育指導は月間3回行う。 ※スイミングは月間2回(4・5歳児) ※イソップクラブ英語指導 月間2回(4・5歳児) ※英語で遊ぼう 月間2回(3歳児) ※歌唱指導(3~5歳児) ※絵画指導(4・5歳児)	身体測定は 2ヶ月に1回行う 0・1歳児は毎月 ※避難訓練は 各月実施する	

令和6年度事業計画書

つぼみこども園

(1) 教育・保育の方針

乳幼児が健康、安全で情緒の安定した日々を送ることができるように環境を整え、自らの力を十分に発揮する健全な心身の発達を図り、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもの育成をする。

(2) 教育・保育の内容

- 特定の保育士との継続的な関係を作り安定した人間関係を作るため0～2歳児クラスは担当制による保育を進めていく。
- ピラミード（プロジェクト幼児教育法）に基づいたテーマ型保育をとおして一人ひとりが落ち着いて遊べる空間の中で集中力、自発性を育て、遊びの理解を深められるよう保育室の環境を整え、遊びやコーナー遊びの充実を図る。
- 世界共通語である英語の必要性が高まっている今、日本語を覚えていく過程で英語に触れる機会を持つ。
- 異年齢と交流する中で、一人ひとりの子どもを大切にし、自発性を育てる。
- 栄養士と連携をとり、食育計画に基づき子ども達のクッキング、野菜の栽培等を通して食育をすすめる。
- 園児の体力づくりのための体育遊び・運動遊具を使つてのサーキット遊びなどとおして、各年齢に応じた目標を持ち、運動能力を高める。
- 散歩などの園外保育を通して、自然との触れ合いによって情緒を高める。
- 幼稚園・小学校・中学校との連携を図る。

(3) 給食について

- 児童の嗜好把握し、栄養士、調理員、保育士が献立内容を検討し、バランスのとれた栄養の供給を図る。又手作りおやつも週3回以上実施する。
- 食中毒等の発生予防に、調理員の清潔、調理室の清潔、調理室、調理器具、食器などの衛生面に配慮し、食材にも厳選し安全を期す。
- 調理員・乳児担当保育士は毎月検便を実施する。
- 保育士と連携をとり食育を進め、食育だよりを4回作成する。
- アレルギーがある児童は献立にて保護者に事前確認してもらい代替え食等の準備をする。
- アレルギーがある児童の誤飲誤食を防ぐため、2歳児未満はテーブルを分けて食事し、3歳児以上は名札、食器の色を分けて食事をする。
- 食べ物で窒息事故が起きないように、球形や噛みきりにくい食品は、園児の様子を見ながら進めていく。

(4) 健康管理

- ・内科検診 年2回 5月・10月
- ・歯科検診 年1回 6月
- ・歯科衛生指導 年3回
- ・尿検査 5月
- ・身体測定 乳児は毎月・幼児は隔月
- ・視力・聴力検査 年1回 5月

(5) 防災について

職員の役割を周知し、子ども達を適切な指示と安全、敏速に避難させる。

火災、地震、不審者侵入等の避難訓練

火災 4・5・8・10・11・12月

地震 6・9・1・3月

不審者侵入 7・2月

(6) 保護者、児童とのかかわり

○保護者とのクラス懇談会（4月）、個人懇談（2月）を実施し、園と家庭での役割を理解し、保育効果を上げる。

○保育参観の実施 5月・6月・10月・2月

(7) 職員研修計画

○職員の研修意向を調査し、キャリアアップ研修の特性を検討し、保育の資質向上を図る。

○テーマ型保育・造形・音楽面の園内外の研修に参加し保育士の質を高める。

○こどもの人権に十分配慮するための研修、発達に支援を要する子どもに関する研修に参加する。

(8) 子育て支援

○「スマイルベベ」・・・乳児の親子教室 月1回実施

「つぼみキッズ」・・・体験型の親子教室 5月～9月計6回 10月～3月計6回

○園庭開放・・・毎週土曜日 ○育児相談・・・随時

(9) 地域貢献、地域交流活動

○老人ホーム訪問

○地域老人との交流

○地域の児童・親と子の夏祭り

○地域民生委員・児童委員との連携

○中学生職業体験・保育士体験

○小学校との交流会

○地域貢献支援員（スマイルサポート）による相談窓口

(10) 環境整備

○空調関係の整備

(11) 令和6年度 職員構成

	園長	保育教諭	看護師	管理栄養士 栄養士	調理員	事務員	嘱託医 薬剤師	合計
正規職員	1名	15名		2名	1名	1名		20名
非正規・パート		11名	1名		1名		3名	16名
計	1名	26名	1名	2名	2名	1名	3名	36名

月	期間 目標	テーマ 保育	月別目標	園内行事		その他
				保育としての行事	健康管理	
4月	新しい生活になれる	春・受け入れ	新しい生活に慣れる 保育教諭や友達に親しむ テーマ保育を経験し興味を広げる(通年) コーナーでの遊びを楽しむ(通年)	第23回入園式 クラス懇談会	身体測定	創立記念日 全国交通安全週間 園庭開放(毎土曜日)
5月		家	きまりや約束を守る してほしいこと、したいことを表現する 戸外での遊びを経験する	園外保育 保育参観(2・4歳児) ※地域子育て支援「スマイルbebe」 ※地域子育て支援「つぼみキッズ」	内科検診 尿検査 歯科衛生指導 聴力・視力検査	子どもの日
6月	わたしとともだち	色と形	衛生面の注意と時間に関心をもたせる きまりのある生活の中で室内遊びを楽しむ	南大阪ブロック民間保育園大うらんどう会 保育参観(3・5歳児) プール開き	歯科検診 害虫駆除 身体測定	
7月		水	天体に興味を持つ。 水遊びを経験させながら暑さに負けな い心身をつくる いろいろな遊びを通じて友達とのかかわ りを広げる	七夕まつり 夏まつり おとまり保育(5歳児) プラネタリウム(5歳児)		
8月			休息と活動のけじめをつける	夏期合同保育	園内大掃除	立秋
9月	みんなといっしょ	空間	老人をいたわり大切にする	敬老参観 第23回運動会	防災訓練 身体測定 歯科衛生指導	防災の日・秋分の日 老人施設「ディサービ ス狭山」訪問
10月		交通	体育遊びのなかで、楽しみながら身体を きたえる 運動機能を高める	園外保育 保育参観(0.1歳児) 交通安全教室(黒山警察署) ※地域子育て支援「つぼみキッズ」	内科検診	読書週間 全国交通安全週間
11月		秋	いろいろな素材を使いながら、創意工夫 により製作と完成を喜ばせ友達と協力す る	やきいも会 第23回作品展 保育参観(2～5歳児)	身体測定	社会福祉週間 勤労感謝の日
12月		数える	身近な暮らしの出来事に関心を持つ	マラソン開始 クリスマス会 おもちつき会 クリスマスコンサート	園内大掃除	総合避難訓練
1月	大きくなろう	大きさ	お正月の経験発表と、お正月の遊びを 工夫して楽しむ	たこあげ会	身体測定	消防出初式
2月		衣服	テーマ保育を通して自主性をもって 遊びを進める 発表力をのばし表現を豊かにする	第23回なかよし発表会 保育参観(0・1歳児) 節分 南大阪ブロック民間保育園連盟 卒園記念サッカー大会 おわかれ遠足(5歳児)		立春 全国防火デー
3月		期待・春	進級と進学のよろこびを持ち、生活と 行動に自信を持つ	ひなまつり会 お別れ会 第23回卒園式	年間成長記録の まとめ 身体測定	春分の日
備考			お誕生会は毎月行う。 ※体育指導は月間2～3回行う。 ※スイミングは月間2回(4・5歳児) ※インソップクラブ英語指導月間2回 (3～5歳児) ※歌唱指導年7回(3～5歳児) ※和太鼓指導5歳児 ※リトミック(4・5歳児)	身体測定は 2ヶ月に1回行う。 0・1歳児は毎月 ※避難訓練は各月 実施する。		

令和6年度 事業計画書

夢の実保育園

(1) 教育・保育の方針

乳幼児が健康、安全で情緒の安定した日々を送ることができるように、特定環境を整え、自らの力を十分に発揮する健全な心身の発達を図り、養護と教育が一体となって豊かな人間性をもった子どもの育成をする。

(2) 教育・保育内容

- 特定の保育教諭との継続的な関係を作り、安定した人間関係を作るため0～2歳児クラスは担当制による保育を進めていく。
- 幼児教育として体育あそび、英語あそびなど様々な経験を通じて安定した情緒と健全な身体 of 育成を目指す。
- 異年齢児保育を通し、人との関わり合い、社会性や協調性、思いやる気持ちを身に付け、生きる力を育んでいく。
- 好きな遊びを自分で決めて集中して遊べるようにコーナー保育を取り入れる。
- 散歩や園外保育を通して、自然との触れ合いによる情緒を高める。
- 栄養士と連携をとり、食育計画に基づき、子どもたちのクッキング、野菜の栽培等を通して食育をすすめる。
- 幼稚園・小学校・中学校・支援機関との連携を深める。

(3) 給食について

- 児童の嗜好を把握し、栄養士・調理員・保育教諭が献立内容を検討し、バランスのとれた栄養の供給を図る。また、手作りおやつも多く実施する。
- アレルギーがある児童は、献立にて保護者にアレルギー食材の有無を事前確認してもらい、代替え食等の準備をする。
- アレルギーがある児童の誤飲誤食を防ぐため、2歳児未満はテーブルを分けて食事し、3歳児以上は名札・食器の色を分けて食事をする。
- 食中毒等の発生予防に、調理員の清潔、調理室の清潔、調理室・調理器具・食器など衛生面に配慮し、食材にも厳選し、安全を期す。
- 調理員・乳児担当保育教諭は毎月検便を実施する。
- 栄養士と保育教諭が連携をとり食育を進め、食育だよりを作成・配布する。

(4) 健康管理

- | | | | |
|--------|------------|--------|-------------|
| ○ 内科検診 | 年2回(5・10月) | ○ 歯科検診 | 年1回(6月) |
| ○ 視力検査 | 年1回(5月) | ○ 聴力検査 | 年1回(5月) |
| ○ 尿検査 | 年1回(5月) | ○ 身体測定 | 乳児 毎月、幼児 隔月 |

(5) 防災について

職員の役割を周知し、子どもたちに適切な指示と安全、迅速に避難させる。

火災・地震・不審者侵入等の避難訓練、消火訓練

- 火災 年7回（4・5・8・10・11・12（消防署立ち会い）・3月）
- 地震 年4回（6・9・1・3月） ○ 不審者侵入 年2回（7・2月）

(6) 保護者、児童とのかかわり

- 保護者とのクラス懇談（4月）、個人懇談（1月）を実施し、園と家庭での役割を理解し、保育効果を高める。
- 保育参観の実施（9月・11月）を通して園の理解を深めてもらう。

(7) 職員研修計画

- 職員の研修意向を調査し、その特性を検討し、保育の資質向上を図る。
- 造形・音楽面の園内外研修に参加し、保育教諭の質を高める。
- 子どもの人権に配慮するための研修、発達に支援を要する子どもに関する研修に参加する。

(8) 子育て支援

- 園庭開放 月～土曜日 ○ 育児相談 随時
- 地域子育て支援「ゆめキッズ」 年間12回

(9) 地域貢献、地域交流活動

- 老人ホームの訪問 ○ 地域老人との交流
- 地域の児童・親と子の夏まつり ○ 中学生職業体験・職業訓練
- 高校生による保育士体験
- 地域貢献支援員（スマイルサポーター）による相談窓口

(10) 環境整備

- コーナー保育のための環境整備
- 駐車場の安全柵の整備
- 登降園のICTシステム化

(11) 令和6年度 職員構成

	園長	保育教諭	看護師	管理栄養士 調理員	嘱託医 等	合計
常勤	1名	9名		2名		12名
非常勤		6名	1名	1名	2名	10名
合計	1名	15名	1名	3名	2名	22名

月	期間 目標	テーマ 保育	月別目標	園内行事		その他
				保育としての行事	健康管理	
4月	新しい生活になれる	受け入れ	新しい生活に慣れる 保育教諭や友達に親しむ 散歩等を通して体力作りを行う(通年) コーナーでの遊びを楽しむ(通年) 異年齢での活動を楽しむ(通年)	第2回入園式 クラス懇談会(0~2歳児) クラス懇談会(3~5歳児)	身体測定	創立記念日 全国交通安全週間 園庭開放(毎日)
5月		空間	きまりや約束を守る してほしいこと、したいことを表現する 戸外での遊びを経験する	園外保育 交通安全指導(黒山署来園)	内科検診 尿検査 聴覚検査 視力検査	子どもの日
6月	わたしとともだち	空間	衛生面の注意と時間に関心をもたせる きまりのある生活の中で室内遊びを楽しむ	第2回運動会 南大阪ブロック民間保育園 大うらんどう会	歯科検診 歯科衛生指導 身体測定	
7月		水	天体に興味を持つ 水遊びを経験させながら暑さに負けない心身をつくる いろいろな遊びを通じて友達とのかかわりを広げる	プール開き 七夕まつり 夏まつり おとまり保育(5歳児) プラネタリウム(4・5歳児)		
8月			休息と活動のけじめをつける	夏期合同保育	園内大掃除	立秋
9月	みんなといっしょ	大きさ	老人をいたわり大切にする	敬老の日の集い フリー参観	防災訓練 身体測定	防災の日・秋分の日
10月		大きさ	体育遊びのなかで、楽しみながら身体をきたえる 運動機能をたかめる	園外保育	内科検診 歯科衛生指導	読書週間 全国交通安全週間
11月		数える	いろいろな素材を使いながら、創意工夫により製作と完成を喜ばせ友達と協力する	やきいも会 保育参観	身体測定	社会福祉週間 勤労感謝の日
12月		数える	身近な暮らしの出来事に関心を持つ	マラソン開始 クリスマス会 おもちつき会 クリスマスコンサート	園内大掃除	消防避難訓練 (市消防署来園)
1月	大きくなろう	表現	お正月の経験発表と、お正月の遊びを工夫して楽しむ	たこあげ会 第2回なかよし発表会 個人懇談会	身体測定	消防出初式
2月		表現	テーマ保育を通して自主性をもって遊びを進める 発表力をのばし表現を豊かにする	節分 南大阪ブロック民間保育園連盟 卒園記念サッカー大会 お別れ遠足(5歳児)		立春 全国防火デー
3月		春	進級と進学よろこびを持ち、生活と行動に自信を持つ	ひなまつり会 お別れ会 第2回卒園式	年間成長記録のまとめ 身体測定	春分の日
備考				お誕生会は毎月行う。 ※体育指導は月間3回行う。 ※英語指導は月間1回行う。	身体測定は 2ヶ月に1回行う 0・1歳児は毎月 ※避難訓練は 各月実施する	

令和6年度 事業計画書

大野台こども園 放課後児童会

(1) 教育の方針

児童が健康、安全で情緒の安定した日々を送ることができるように、生活環境を用意し、健全で豊かな人間性をもった子どもの育成を図る。

(2) 教育内容

- 自ら宿題や勉強に取り組む姿勢を身に付ける。
- 栄養士と連携をとり、手作りおやつや給食等、児童の発育に必要な栄養を摂る。
- 園庭や小学校の校庭での遊びを通して、各年齢に応じた目標を持ち、運動能力を高める。
- 小学校・中学校・支援機関との連携を深める。

(3) 給食について

- 保護者の仕事への負担軽減・児童の発育に必要な栄養を摂取するため、学校休業日の放課後児童会では給食を提供する。
- 児童の嗜好を把握し、栄養士・調理員・指導員が献立内容を検討し、バランスのとれた栄養の供給を図る。また、手作りおやつも多く実施する。
- アレルギーがある児童は、献立にて保護者にアレルギー食材の有無を事前確認してもらい、代替え食等の準備をする。
- 食中毒等の発生予防に、調理員の清潔、調理室の清潔、調理室・調理器具・食器など衛生面に配慮し、食材にも厳選し、安全を期す。
- 調理員は毎月検便を実施する。

(4) 保護者、児童とのかかわり

- 連絡ノートにて児童の様子をきめ細やかに把握する。

(5) 防災について

- 学校安全計画に基づいて施設整備・安全点検を行う。また職員の役割を周知し、児童たちに適切な指示と安全、迅速に避難させ、災害時の安全確保を行う。
- 避難訓練 地震（8月）、火災（1月）、不審者（3月）

(6) 職員研修計画

- 放課後児童会 各種研修に参加し、指導員の質を高める。

(7) 令和6年度 職員構成

	常勤	非常勤	合計
指導員	1名	3名	4名